

「矢口消防団消防操法大会」開催 ～昨年準優勝「第3分団」が優勝～

6月29日（日）キャノン（株）構内にて「矢口消防団消防操法大会」が鈴木晶雅大田区長を始め多くの来賓を迎えて開催されました。

団員はそれぞれ任務を持った5名で編成され、競技は消火栓から可搬ポンプと延長ホースを用いて63m先の火点標的と、さらにホースを1本連結して83m先の火点標的に放水する基本操法で、各団員の迅速性・正確性が審査されました。

各分団は本大会へ向けて日頃から訓練を積み重ね、発表の檜舞台でもありました。審査員の厳しい審査のもと、上位3分団が表彰を受けました。また、第4分団の桃澤淳吉さんが個人賞を受賞されました。

30℃を超える炎天下での競技は予想外の厳しさもあったことでしょう。皆様お疲れ様でした。



優勝の第3分団による
放水の様子



表彰式の様子

受賞おめでとうございます

- ★警視庁生活安全部長・東京防犯協会連合会長（防犯功労）
個人 岡田 安子
- ★警視庁生活安全部長
東京防犯協会連合会長（地域安全運動功労）
個人 吉田 久司
- ★警視庁生活安全部長
東京防犯協会連合会長（地域安全運動功労）
団体 矢口二丁目15号館自治会
古市町会
- ★警視庁池上警察署長・池上防犯協会長賞
個人 吉田 勝一
- ★警視庁池上警察署長・池上防犯協会長賞
団体 読売センター下丸子
矢口二丁目16号館自治会

おめでとう！！古市ジャガーズ

今年で第73回と歴史ある池上少年野球大会（池上防犯協会主催）に8チームが参加し、5月18日に開会式を迎え、6月14日に決勝戦、閉会式が行われました。古市ジャガーズはこれまでの練習の成果を発揮し、決勝戦まで勝ち進みました。オール久が原との決勝戦では先制点で勢いづくも、中盤で逆転され厳しい展開でしたが、練習で培ってきた粘り強さが実を結び、5回に打線が爆発。会心の長打も飛び出し一気に逆転。6対3で見事勝利をし、優勝の栄光に輝きました。

今泉自治会防災訓練

今泉自治会は3月9日（日）に今泉児童公園で防災訓練を実施しました。この訓練は「防災型」で、一時避難所と集合訓練場所の2段階に分かれて行われました。町内5カ所に設けられた一時避難所では、初期消火や応急処置の訓練が行われ、一部ではスタンドパイプによる放水も実施されました。トランシーバーを使って、一時避難所と集合訓練場所の間で進捗状況の連絡を取り合いました。一時避難所からは、担架、車椅子、リヤカーを使って負傷者の搬送訓練が行われ、集合訓練場所へ移動しました。集合訓練場所では、救助訓練、煙体験、通報訓練、市民消防隊によるD級ポンプ操法訓練などが行われました。



訓練の様子

（今泉自治会 吉田秀夫）

ザ・リバープレイス自治会 防災訓練

5月17日（土）、大田区防災危機管理課、東京消防庁矢口消防署のご協力をいただき、管理組合と合同で防災訓練を実施しました。あいにくの雨天でしたが家族連れも多く、約80名が参加。今回は全住戸を訪ねての安否確認や中庭での起震車、煙体験は中止。敷地内集会所の救命救急訓練では担当消防官の指導にもとづき「もしもし、大丈夫ですか」とか「誰か救急車を呼んで下さい！」と大きな声で周りの人に助けを求め、AEDの使用や人工呼吸による救命救急訓練を行いました。

また消火訓練では、家庭用消火器で目標物を狙って初期消火を行い、最後に保存食のクラッカーが参加者に配布され訓練を終りました。



訓練の様子

矢口北町会防災訓練

矢口北町会の防火・防災部は平成28年に大田区より旧型D級ポンプを3台寄与願い、町会内の「アイリットスクエア、ソレイユハウス、フォレストハウス」3棟のマンションに町会から支給したポンプ倉庫を無償で設置し、月1回マンション管理組合と町会市民消防隊で、操作方法の指導及び点検また、3棟のマンションと、町会で防災訓練を年4回行っています。矢口北町会は防火水槽が環八緑道に交通量が多く使用困難な3か所と3丁目公園に1か所しかなく大規模火災が発生した場合には、防火水槽がたりないので、各3棟のマンションの防火水槽を使用し、大規模火災に備えた放水訓練を行っています。

（矢口北町会会長 酒井政則）

道徳授業地区公開講座

＜矢口西小学校＞

5月24日（土）矢口西小学校では体育・健康教育授業地区公開講座の一環として、本校卒業生で元プロサッカー選手の鎌田次郎氏を講師としてお迎えし、第5・6学年の子どもたちに講演をしていただきました。

鎌田氏は講演の中で、これからの予測不可能な社会を生き抜いていくためには、非認知能力を高めていくことが大切であり、その能力を高めるためには、人に言われたことをやるのではなく、自分で決めてやることが大切であると語られました。

講演の中で印象的だったのは、鎌田氏が「将来の夢がある人」と質問した時には、子どもたちの5分の1にも満たなかった挙手が、「好きなことがある人」との質問には多くの挙手があったことです。

子どもたちには、好きなことから目標を持ち、努力することを自分で決められるようになってほしいと思います。
（副校長 岡部順一郎）



授業の様子

＜多摩川小学校＞

6月26日（木）から28日（土）にかけて、学校公開及び道徳授業地区公開講座を実施いたしました。

「笑顔で光り輝く ウェルビーイングな学校づくり」は昨年度から続く、本校のキャッチフレーズです。今年度の道徳授業地区公開講座は、前野マドカさんに来校していただき、「学校・家庭・地域でのウェルビーイング」についてお話をしていただきました。幸せには心がよい状態であることが大切であることを教えていただき、こころの幸せに大切な「あり・あり・なん・や（ありがとう・ありのままに・なんとかなる・やってみよう）の「合い言葉」とそれを交えた「替え歌」も教えていただきました。笑顔とあたたかさあふれる矢口地域を、多摩川小学校から今後も発信していきます。

（副校長 吉川貴雄）



授業の様子

フリーマーケット開催！ ～東京サーハウス自治会～

風薫る5月18日（日）、東京サーハウス自治会主催のフリーマーケットが公開空地で開催されました。共催のシエルズガーデン、ブラウトリエ、下丸子東町会のご協力により出店数は39店舗となり、不用品とは思えないバラエティに富んだ品々が並びました。会場では、子ども店長相手に値段交渉に手こずっている大人もいたとか…。同時開催されたキッチンカーイベントと共に大いに盛り上がった一日でした。

（東京サーハウス自治会

後田信治）



フリーマーケットの様子

介護予防講習会を開催

6月14日（土）に、今泉自治会といずみえんが共催で介護予防講習会を開催しました。

この講習会では、「地域包括支援センターやぐち」のセンター長である中曽根氏といずみえんのケアマネジャーである川見氏が講師を務めました。講話の内容は、フレイル（介護に至る危険が高い状態）の予防における「運動、栄養、社会参加」の3本の柱の重要性や、介護利用サービスの手順についてでした。

また、恒例の蒲田行進曲に合わせた「いずみえん体操」も行われました。当日は56名が参加し、健康維持と介護予防について考える良い機会となりました。



いずみえん体操

（今泉自治会婦人部 青木ノリ子）

演芸のつどい

6月9日（月）から5日間にわたって大田区民プラザ大ホールにて大田区シニアクラブ連合会主催「演芸のつどい」が開催されました。

この連合会は大田区内151のシニアクラブが所属しており、約13,000人の会員からなる東京23区最大のシニアクラブです。多くの来賓の方をお招きして開会式が行われました。

矢口地区からは9演目が披露され、このような各クラブでの活動は高齢化社会においてシニア活躍の場として一層重要になると思われます。



今泉長生クラブ（今泉）



常盤会（矢口北）



矢口第三文化クラブ（矢口中）



矢口第一文化クラブ（矢口南）



下丸子ことぶき会
（下丸子三・四丁目）



下丸子けやき会（下丸子東）